

2026 藤見中学校教育ビジョン

～ 躍進藤見は地域と共に ～

教育目標

知性を高め 情操を培い 強い意志と身体を鍛える

育成する資質・能力

思いやりと自律性の育成

節度と思いやりの

心をもつ生徒

○自己指導能力の育成

(自己存在感・共感力・自己決定力)

○学級の支持的風土の醸成

(認め合い、支え合い、高め合う
集団づくり)

○「ベーシック指導」の徹底

- 爽やかなあいさつ集団の育成
- 「道徳・人権教育」の推進
- 「特別支援教育」の推進
- 清掃活動の充実

主体性の育成

明確な目標をもち、

自ら考え行動する生徒

○確かな学力の向上

- ・先生を好きにさせる授業の仕掛
- ・単元見通し学びを実感する授業
- ・GIGA スクール環境の利点を活かした授業の実践

○躍進する特別活動

(生徒会・学校行事・部活動・学級活動)

○キャリア教育の充実

(総合的な学習の時間)

- 学級力アンケート
- メディアコンロトル力育成

たくましい心と身体の育成

何事にも最後まで頑張り 抜く力と体力をもつ

たくましい生徒

○自己肯定感・自己有用感・コミュニケーション能力の育成

○保健体育と健康教育の充実

○食事と睡眠と運動の生活習慣定着

- 教育相談の充実
- ・スクールカウンセラーの活用
- 地域交流・地域貢献活動
(総合的な学習の時間)
- ・地域行事への参加推奨
- ・職場体験活動
- 藤見ノートの活用

コミュニティ・スクール

- 第1回 5月 パートナシップ事業計画, その他の年間計画
- 第2回 8月 小中連携の熟議、いじめ防止協議会 (小中合同会議)
- 第3回 10月 学校評価 (前期中間) を受けての協議
- 第4回 2月 学校評価を受けての協議、次年度の教育ビジョンの承認

小中連携教育

- ・9年間を見通した総合的な学習の時間、学習の仕方
- ・小中一貫合同研修会
- ・基本的・社会的な生活習慣の確立
- ・小学校では「自己肯定感」と「かかわる力」の育成を 中学校では「自立」を目指し「自己決定力」を育成する

生徒の実態

- 素直で明朗快活
- 爽やかな挨拶を交わす
- 積極的にボランティア活動に取り組む
- 望ましい人間関係を築くことが苦手
- 規範意識と自己肯定感が低い
- 主体的に授業に取り組む姿勢にやや欠け、自分でものを考え、自ら行動する力が弱く、向上心に乏しい。
- 家庭学習不足、基礎学力の定着に課題

地域・保護者の願い

- いじめのない一人一人を大切に
する安心・安全な学校
- 確かな学力を保障する学校
- 思いやりの心を育む学校
- 地域と共に子どもの成長を育む
学校
- <生徒に身につけさせたい力>
- ・自ら学ぶ力
- ・自らを調節する力
- ・社会参画力
- ・人間関係形成力
- ・勤労奉仕

教員の願い

- 自主的・自律的な態度や能力の
育成(自己決定力の育成)
- めあてをもって生活し、向上
しようとする意欲
- 基礎・基本的知識理解の徹底
- 基本的・社会的な生活習慣の向上
- 自尊感情、思いやりの心の育成
- 人間関係形成力・コミュニケーション能力の向上